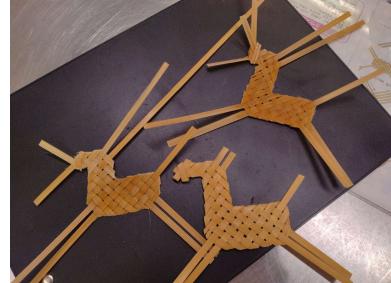


# 学校通信

## ひがしやま 第26号

発行日 令和7年7月18日(金)  
発行者 別府市立東山幼稚園  
別府市立東山小学校  
別府市立東山中学校  
校(園)長 谷川 芳明

### ○「しおり」づくりの開催について(7/17)



・家庭科室で実施しました。今回は竹のワークショップ「馬のしおり」づくりでした。

令和7年度地域教育力活性化事業「子ども夢チャレンジ特別編」共催:東山幼小中 PTA 放課後クラブとして、初の試みでした。募集人員20名は早々に達成。やむを得ずお断りしたこともあったとか。講師の三原さんの指導のもと、児童生徒、保護者及び地域の方も参加して、それぞれ、しおり作りに熱心に取り組まれていました。

さあ、この手作りしおりで、夏休みには、たくさん本を読んでくださいね。

★★

### ○服務規律の厳守について。

・最近、教員の事件事故、不祥事がマスコミ等で報道されています。一部の不心得な教員のこととはいえ、教育に対する信頼に及ぼす影響は計り知れず、文部科学省、大分県教育委員会、市町村教育委員会をあげて、服務規律の保持の取組を進めています。本校でも、職員対象の研修など繰り返し実施をしています。

お子様に関わることで、ご懸念があれば、これまでどおり学校へお知らせください。また、その他の相談先についても、関係機関から学校に届いた紹介カード等を児童生徒に、随時、配布しています。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

### ○着衣泳(ちゃくいえい)について

・着衣泳とは、服を着たまま水中に落ちた際に、自分の身を守るために泳法や技術のことです。水難事故から身を守るために危機管理の一つとして、学校では水泳の時間に指導しています。普段とは異なる状況でパンニックにならないよう、実際に服を着て水に入り、浮く練習をすることで、より実践的な技術を身につけることを目的としています。子どもたちの中には、服に空気を入れて、浮く「実験」をしている児童もいました。

